世帯数配付

いきいき原っ子

原小 ING スローガン
「だいじょうぶ？」その一言が 助け船

原小学校通信 No. 5
平成 30 年 6 月 4 日発行

先日の運動会では、多くの方にお越しいただき誠にありがとうございました。子どもたちが力一杯取り組む姿をご覧いただけたかと思います。たくさんのご声援、親子種目での積極的なご参加、熱中症対策のご理解ご協力、感謝しております。

さて、これからは雨の多い時期となります。体調管理に気を配り、元気に過ごすことができるようご配慮をお願い申し上げます。

～がんばりました！運動会～

たくさんの温かいご声援、ありがとうございました！

校長室から　　澤田　義宗

６月となりました。先日の運動会、たくさんの方々に応援に来ていただきました。子どもたちは、皆さんの声援の中でどの子も一生懸命がんばりました。繰り返し行った練習で汚れた体操服の洗濯や健康管理、運動会当日のお弁当やお茶の準備、保護者の皆さんのカー杯の応援など、本当にありがとうございました。昨年と比べて、心も身体も大きく成長してくれました。ただ、子どもたちの中には、運動会が好きではない子もいます。そんなＡさんが、運動会が終わったときにしてくれた話をします。

Ａさんはあまり運動会が好きではありません。走ることや運動することが苦手で思うように動くことができず、良い結果が出せません。でも、そんなＡさんが、「運動会は負けたけど楽しかった。」と言ってくれました。「好きじゃないけど楽しかった？それはどうして？」と聞いてみると、「疲れちゃったけど、みんなで一緒にできたから。」と答えてくれました。この言葉を聞いて、安心しました。

今の子どもたちは、いろいろなことを一人でやることに慣れています。テレビを見たり、ゲームをしたり、音楽を聴いたりと……。でも、一人で過ごす楽しさとみんなで一緒にやり遂げる楽しさは、その濃度がぜんぜん違いますね。

いろいろなことをみんなで一緒にやる。仲良く、そして、時には競い合いながら挑戦する。疲れてしまったり、思うようにいかなかったりしますが、がんばり続ける。このようながんばりの積み重ねが、子ども一人一人の大きな自信となり、たくましく成長することにつながります。一人一人の違いはあっても、みんなで一緒に楽しむ。ここに学校教育の本質があるような気がします。

そして、その成長も、お家の人から認められ、ほめられることで倍増します。認められたい、愛されたい、ほめられたい。誰もが持っている欲求です。認められて、心に余裕ができます。愛されて、安心でき、やさしい気持ちが持てます。ほめられて、生きる自信が湧いてきます。そんな学校でありたいと思っています。これからも子どもたち、そして学校への応援をよろしくお願いいたします。

★　ペア学年集会が始まりました！

週１回、朝の時間を活用してペア学年集会を行います。簡単な遊びや運動をしながら異学年の友達と楽しく関わることで、豊かな心を育みます。１・６年生は火曜日、３・５年生は水曜日、２・４年生は木曜日に運動場で実施します。ご家庭でも話題にしていただければ幸いです。

じゃんけん列車を楽しむ子どもたち